

部品交換要領書

浴室引戸 2BH用 引戸錠(両引戸のみ)

HHW26-015
2015年5月発行

YKK
ap

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

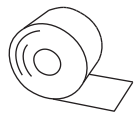
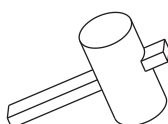
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

引戸錠	取付ねじ	交換要領書
HH-J-0448  引戸錠：1個 錠受：1個 錠ツマミ：1個	 引戸錠取り付け用：2本	 1枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

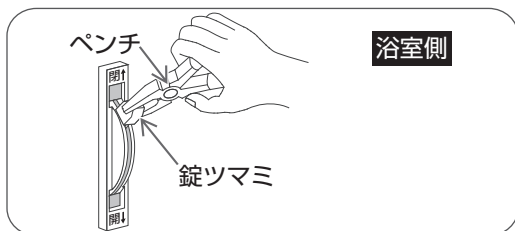
プラスドライバー	ペンチなど	セロハンテープなど	木ハンマーなど
 1本	 ツマミがはさめる 程度の大きさ 1本		

部品の取りはずし方

お願い

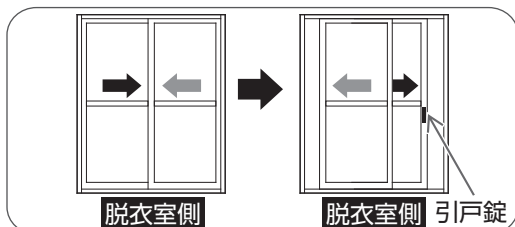
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 錠ツマミの取りはずし



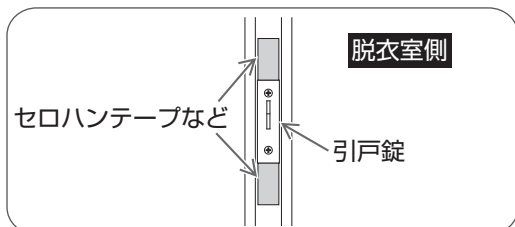
浴室側よりペンチで錠ツマミをしっかりはさんで、錠ツマミを引き抜く。
※壁や人にぶつからないよう周囲の安全に注意して作業を行ってください。

2 左右の障子を行き違わせる



左右の障子を行き違えて脱衣室側から引戸錠が見えるようにする。

3 引戸錠位置のマーキング



脱衣室側より召し合せ框に取り付いている引戸錠の上下端部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※引戸錠取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず行ってください。

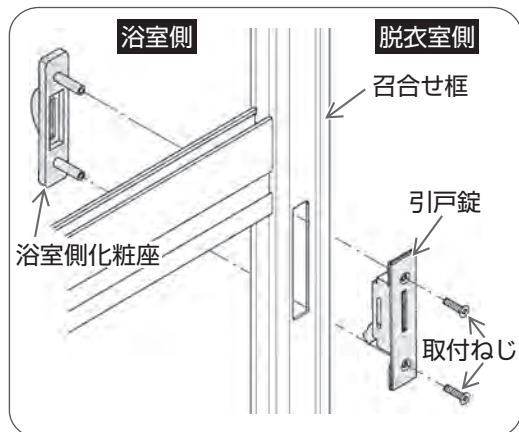
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

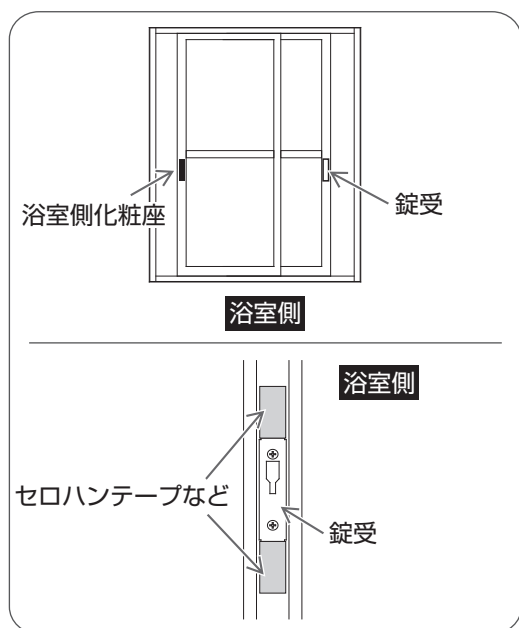
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

4 引戸錠の取りはずし



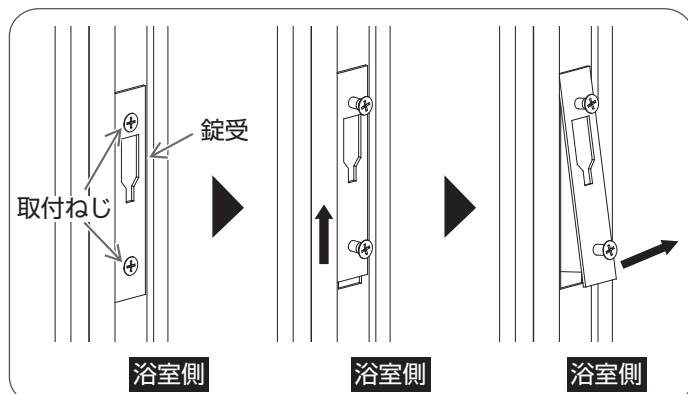
脱衣室側よりプラスドライバーで引戸錠の取付ねじをはずし、引戸錠および浴室側化粧座をはずす。
※取付ねじをはずすと、浴室側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

5 錠受位置のマーキング



浴室側より召合せ框に取り付いている錠受の上下端部にセロハンテープなどを使って取り付け位置に印を付ける。
※錠受取り付け時の位置合わせに必要な手順です。必ず、行ってください。

6 錠受の取りはずし



- ① プラスドライバーで錠受の取付ねじをゆるめる。
※取付ねじは「はずれ止め処理」されています。取りはずすことはできません。
- ② 錠受を上へスライドする。
- ③ 錠受の下部を引き出す。

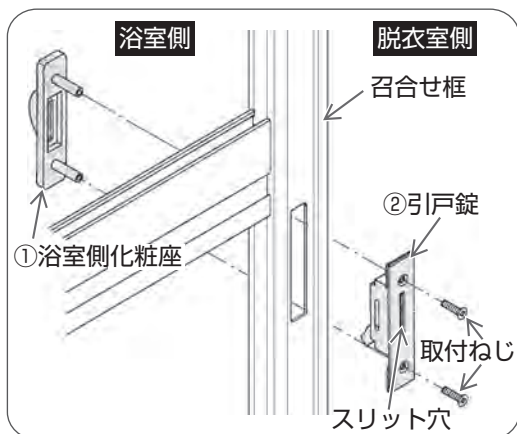
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

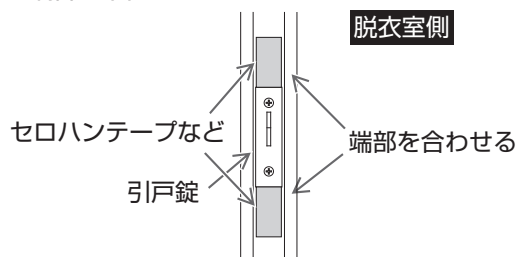
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 引戸錠の取り付け

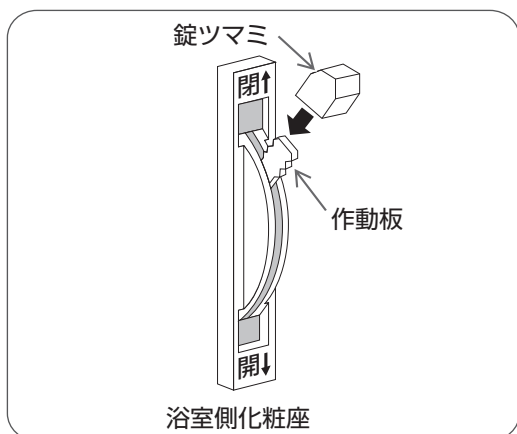


- ①浴室側より浴室側化粧座を取付穴に差し込む。
 - ②脱衣室側より引戸錠をスリット穴を上にして差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ※取付ねじをしめる際、引戸錠の上下端部をセロハンテープの端部に合わせてください。



- ③セロハンテープをはがす。

2 錠ツマミの取り付け



- 錠ツマミを浴室側化粧座から出ている作動板に差し込む。
※差し込みが固い場合は、木ハンマーなどを使用して軽くたたいてください。

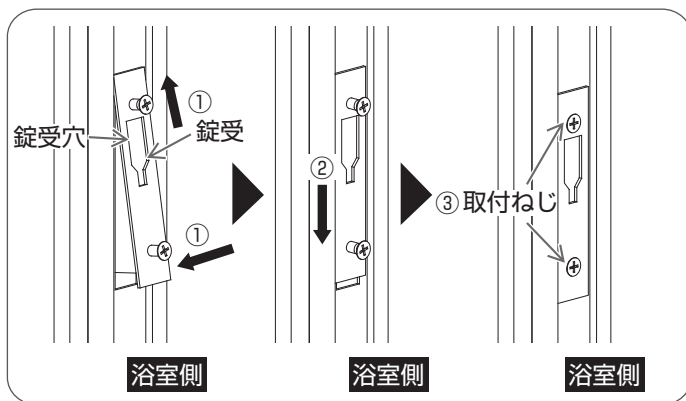
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

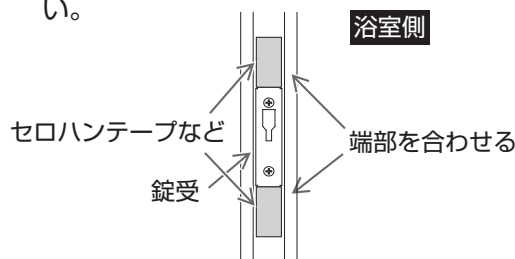
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 錠受の取り付け



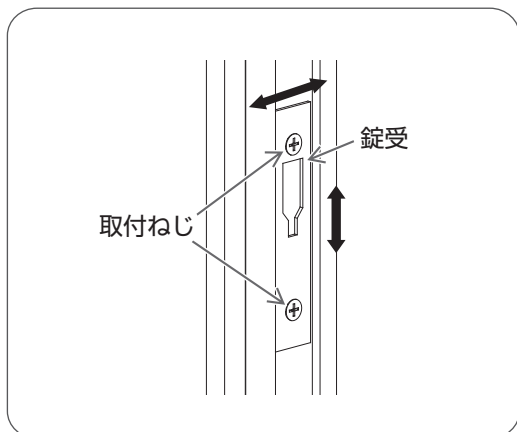
- ① 錠受の錠受穴を上にして上部を取付穴に差し込み、下部を押し込む。
 - ② 錠受を下にスライドする。
 - ③ プラスドライバーで錠受の取付ねじをしめる。
- ※取付ねじをしめる際、錠受の上下端部をセロハンテープの端部に合わせてください。



- ④ セロハンテープをはがす。

4 錠受の調整

※引戸錠の施解錠がスムーズにできない場合、錠受を下記要領で調整してください。



- ① プラスドライバーで錠受の取付ねじをゆるめる。
- ② 錠受を上下左右にスライドし、引戸錠の施解錠がスムーズにできることを確認する。
- ③ 取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ① 部品にガタつきがないことを確認してください。
- ② 取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ 錠ツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④ 取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。